

錦江

広報きんこう

KINKO TOWN PUBLIC RELATIONS JAPAN
APRIL. 2012 VOLUME. 85

4



六反田自治会 城下 浩一さん

【一言コメント】

県本土のトップを切って、茶摘みが始まった。
今年の出来は上々と笑顔で話す、城下さん。

特集

- 花瀬公園まつり 駅伝大会
- 花瀬公園まつり
- 中学校 卒業おめでとう



3月25日、錦江町田代地区において第7回花瀬公園まつり駅伝大会が開催されました。町内外から50チームの参加があり、花瀬公園をスタートし田代地区を1周7区間に分かれ、競いました。天気にも恵まれ、沿道には多くの方々の応援や春の花々に囲まれ各参加者、軽快に走っていました。



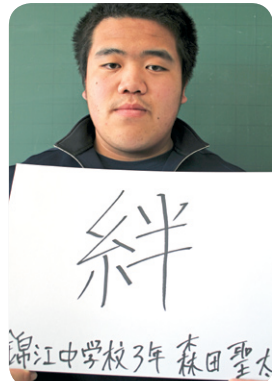
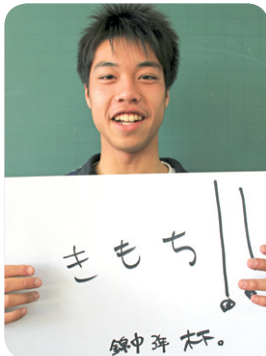
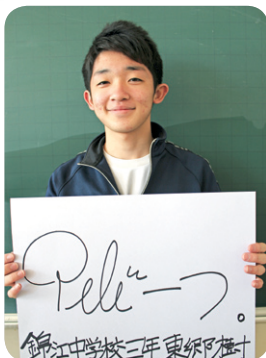
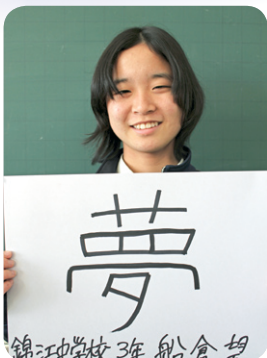
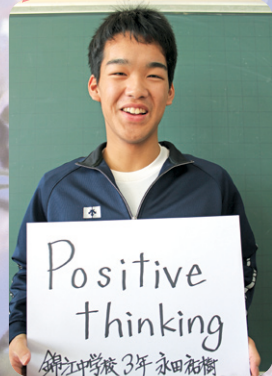
4月1日、錦江町田代花瀬地区において花瀬公園まつりが開催され、町内外から11,000人の観光客が集まりました。会場では、森口博子ミニコンサートや仮面ライダーフォーゼショーなどあり、会場を賑わしていました。また、地域の農産物や特産品販売、姉妹町の与論からも出店があり、来られた方はまるまる1日楽しませていました。

平成24年度 花瀬公園まつり

錦江中学校3年1組の皆さん

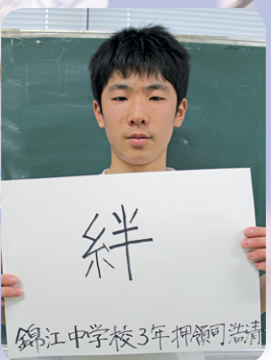
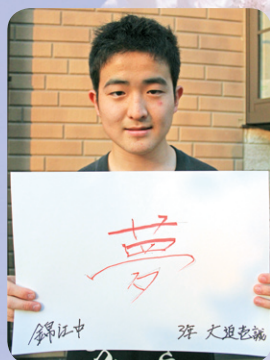
卒業 おめでとう

平成23年度、錦江・田代中学校を卒業された方々に思いやメッセージを書いて頂きました。





錦江中学校3年2組の皆さん



津波を想定、自主防災訓練



3月18日、神川中自治会では津波に対する自主防災訓練を行いました。県の想定では、桜島地震による津波は14分後に2メートルの高さで到達としている為、14分以内の避難を目標に訓練を行いました。参加予定者の112名全員が時間内に徒歩・乗用車などで避難できましたが、徳永哲郎自治会長は、「状況によっては車両での避難が困難な場合もあるので、今後も訓練を続けていきたい」と話しました。

ふれあい広場

3月6日、中央公民館で大隅肝属地区消防組合南部消防署主催による幼年消防ふれあい広場が開催されました。錦江町からは法輪保育園・田代幼稚園の消防クラブが参加し、行進間の披露をしました。

その後、交流を含めた綱引きやはしご車体験搭乗などが行われ、歓声を上げていました。



ロボットの動きに歓声を上げる田代小の子供達

九州大会優勝のロボットに大歓声

3月7日、田代小学校にて鹿児島工業高等専門学校メカトロニクス部の生徒の皆さんが学校の紹介とロボットの面白さを伝えに来られ、3年生の福田浩一郎部長がクイズを交えながら、ロボットの説明を行いました。メカトロニクス部は毎年ロボット選手権で上位成績を収めており、今年度は九州大会優勝・準優勝、全国大会8位の成績を収めています。子供達はロボットの動かし方体験では物を運ぶロボットやボールを飛ばすロボットに興味津々で、ロボットの動きに大きな歓声を上げていました。田代小学校2年三反田蓮くんは、すごく楽しい学校だと思った。ロボットを作りたいと話しました。

第30回 少林寺流空手道錬心館 少年少女がごしま空手道大会団体優勝



3月20日、鹿児島県総合体育センター体育館にて、鹿児島県空手道連盟が主催の大会で大根占・野里支部の混成チームが団体優勝しました。団体優勝メンバーの木原自治会荒武純佳さんは、「これまで空手を6年間してきたが、一番うれしい日になった。」と話しました。

大隅の魅力を発信！

3月6日、錦江町役場にて、おおすみ農山漁村ツーリズム研修会が開催されました。かごしま探検の会の東川隆太郎さん講演の後、パネルディスカッションが行われ、塩屋自治会の松元辰朗もパネラーとして加わり、「錦江町の自然や資源を活かしながら、農家民泊やインターン事業を進め、元気な地域を目指していきたい」と話されました。



自然体感ウォーキング『神川大滝横断』



3月25日、池田地区の大久保をスタートし、神川キャンプ場までの約10kmを40名の参加者が歩きました。当日は、天気も良く参加された皆さん、桜や菜の花、野鳥などを見ながら気持ちよく錦江町の景色を楽しんでいました。

主催の照葉樹の森では、毎月山歩きや歴史探索などのイベントを開催しており、多くの参加者で錦江町の森や山を紹介しています。興味のある方は照葉樹の森管理事務所（080-6417-6518）までお問い合わせください

地元のお茶を使って…

3月7日、神川小学校にて神川小学校家庭教育学級が行われました。講師に大根占ふかみ会のメンバーを呼び、おいしいお茶の入れ方を学びました。参加した神川新町の江口和奏さんは「入れ方次第でこんなにおいしいお茶になることが分かった。家でも入れてみたい」と話されました。大根占ふかみ会では、お茶の入れ方講座を10人程度集まれば、開催するそうです。



錦江町をPR

3月3～4日、鹿児島市のドルフィンポートにて半島隅くじら元氣市が開催されました。

錦江町・南大隅町・肝付町・南さつま市の1市3町で構成され、錦江町からも野菜や加工品・特産品などを販売しました。また、錦江町のPRでは、でんしろくんと薩摩剣士隼人とコラボで錦江町をPRしました。

にしきの里 100 万人突破！

3月5日、錦江町の物産館にしきの里が100万人を突破し、節目の客に魔王や錦江町の特産品が贈られました。100万人目は鹿屋市から訪れた西田くみよさんで月に1回は、野菜や花・加工品を買いに来るそうです。西田さんは「錦江町の物産館は品が安くて生産者の顔が見えるので安心して買える。」と話されました。



職場で鍛えた歌を熱唱！

3月10日、第3回錦江町職域対抗のど自慢大会が、錦江町文化センターにて行われました。町内から12組の参加があり、思い思いの衣装や応援団で会場をにぎわせました。

今回優勝したのは、にんにく双葉の会の新留孝夫さんで、大勢の観客と応援団の方々に、気持ち良く熱唱されていました。

職員配置図



【本 庁】

〒 893-2392 錦江町城元 963
Tel 0994 (22) 0511 FAX 0994 (22) 1951

は 4 月 1 日付けチーム名変更
は 4 月 1 日付け異動者
は 4 月 1 日付け新入職員
[] は兼務または併任

課 等	課長等	課長補佐等	チーム名	チームリーダー	チーム員		
総務管理監	水口 幸二						
総 務 課	木場 一昭		総 務	新田 敏郎	川路 昭典	松尾 いずみ	木場 真由
			自治防災	落司 毅	平石 誠		
			財政管財	池之上 和隆	濱田 久美子	馬庭 司	
企 画 課	大寺 和久		未来形成	宮園 守	壺崎 浩二	宿利原 伸一	邊志切 祐希
住民税務課	今村 利和		税 務	鶴園 健郎	磯元 隆宏	福園 正夫	池水 国博
			住 民	南谷 昭子	竹井 真知子	篠原 稔	
			地籍調査	表木 愛忠	姫木 映子	鶴田 美由紀	永田 宗成
保健福祉課	永田 泰久		福 祉	城下 香代子	鳥越 幸一	鳥井ヶ原 宣義	
			保険衛生	今熊 武朗	岡元 英樹	菅蒲 洋二	坪内 裕二郎
			介 護	上園 ひとみ	船迫 小百合	大崎 いずみ	木下 勝幸
産業振興課	宮下 和久		経 済	富尾 俊一	舞原 千昭	山王 洋介	丸田 理津子
			生産振興	猪鹿倉 勝志	黒瀬 慎吾	上吹越 智子	小川 純一
			基盤整備	[宮下 和久]	永吉 和幸	白井 寿子	中島 万喜
建 設 課	下萩 一海		建 設	寺田 貢治	福迫 和文	押領司 浩二	久保 伸一
			水 道	家長 広人	水流 賢一		
			住 宅	[家長 広人]	大浦地 毅	川越 正治	坂口 美智代
大根占錦江園	橋口 達郎		錦 江 園	満留 満春	森山 恵理子	福園 奈美	畠中 裕文
					荒武 まゆみ		
					山下 マユミ	牧 奈津美	牧原 幸司
					馬込 美和子	有村 なり子	又村 斗美
					日笠山 みゆき	新村 あけみ	川邊 孝一
会計管理者	原澤 幸朗						
会 計 課	[原澤 幸朗]		会 計	[原澤 幸朗]	中原 昭洋	藤崎 みずえ	

【支 所】

〒 893-2492 錦江町田代麓 827 - 1
Tel 0994 (25) 2511 FAX 0994 (25) 2668

課 等	課長等	課長補佐等	チーム名	チームリーダー	チーム員		
支 所 長	西迫 秋美						
地域振興課	[西迫 秋美]		地域振興	舞原 利博	大庭 裕子	中島 裕二	田代 眞介
住民生活課	安田 憲次		民 生	川路 洋志	今村 学		
					永濱 あけみ	徳永 勝志	水流 瑞穂
			税 務	宮原 賢志	牧原 弘弥		
産業建設課	坂元 博美		経 済	窪 和人	栗脇 明浩	木場 裕志	
					馬場 満博	川前 亮	
			建 設	田中 弘朗	小鷹 敬志郎	鶴田 明	中野 好太郎
					中曲瀬 奈々	新久保 良美	
					船迫 修一	袖山 仁志	山下 知幸

【教育委員会】
本 庁

課 等	課長等	課長補佐等	チーム名	チームリーダー	チーム員		
教 育 課	山脇 幸夫	(指導主事) (参 事) 川崎 史明	教育総務	森 とし子	高崎 満広	桑原 直也	
					(給食調理員)	中野 まゆみ	添田 美千代
					京田 光子	隈元 洋子	柿迫 佐由美
					柳田 里美	馬込 さつき	
			生涯学習	荒木 義文	(学校用務員)	菖蒲 よし子	櫻井 美和子
					渡辺 久代	有馬 睦美	中野 浅子
					濱田 竜大	徳永 雅信	時吉 健二
					壹岐 英星		

【議 会】

事 務 局	榎本 雄二			瀬戸 ちどり	[上吹越 寿次]
-------	-------	--	--	--------	----------

【監査委員】

事 務 局	[榎本 雄二]			[榎本 雄二]	上吹越 寿次
-------	-----------	--	--	-----------	--------

【農業委員会】

事 務 局	南園 高樹			折久木 まり子	[中野 好太郎]
-------	-------	--	--	---------	------------

【選挙管理委員会】

事 務 局	[木場 一昭] [西迫 秋美]				[平石 誠]
-------	------------------------	--	--	--	----------

【南大隅衛生管理組合】

事 務 局	久保 清隆				
-------	-------	--	--	--	--

【大隅肝属広域事務組合（派遣職員）】

事 務 局				長瀬 幸治	
-------	--	--	--	-------	--

● 錦江町役場直通電話一覧

課名等	チーム名等	直通番号	備 考	課名等	チーム名等	直通番号	備 考		
総務課	総 務	代表電話 22-0511	本庁 2 F	保健福祉課	保険衛生(保険)	22-3041	本庁 1 F 国道側		
	自治防災				保険衛生(衛生)	22-3044			
	財政管財				福 祉	22-3042			
	選挙管理委員会				介護(保険)	22-3043			
議会・監査事務局		22-3045	本庁 3 F		介護(包括)	22-3030			
企画課	未来形成	22-3032	本庁 2 F		住民税務課	税 務		22-3037	
会計課	会 計	22-3038	本庁 1 F	住 民		22-3039			
産業振興課	経 済	22-3034	本庁 1 F 大根占中 学校側			教育課	教育総務	22-0517	中央公民館
	基盤整備	22-3036					生涯学習		
	生産振興	22-3035		文化センター	22-0516		城元 910		
農業委員会		22-3033		地域振興課 住民生活課 産業建設課	田代支所 業務全般	代表電話 25-2511	田代麓 827-1		
建設課	建 設								
	水 道								
	住 宅								
大根占錦江園		22-0265	馬場 1134-1						



保健福祉課 住民生活課 からの お知らせ

本庁 介護チーム TEL 0994-22-3043
福祉チーム TEL 0994-22-3042
保険衛生チーム TEL 0994-22-3041
支所 民生チーム TEL 0994-25-2511

■ 24 年度からの介護保険料の基準額が 4,800 円（月額）になりました。

第 1 号被保険者（65 歳以上）の保険料は 3 年ごとに見直されます。24 年度から 26 年度までの介護サービス費用の見込みをもとに定められました。今期は介護受給者の自然増加や介護従事者処遇改善臨時特例交付金による第 4 期保険料の軽減効果、介護報酬の増額改定などにより、保険料の大幅な上昇が見込まれたため、財政安定化基金からの交付金や介護保険基金を取り崩し、保険料上昇の抑制に充てた結果、今回の基準額（4,800 円）となりました。この基準額をもとに所得に応じて保険料の区分が決まります。詳しい内容については、介護チーム・民生チームへお問い合わせください。

■ 後期高齢者医療保険料率が変わります

後期高齢者医療では、医療費などの支出が年々増えていること等に伴い、平成 24・25 年度の保険料率を、表のとおり改定いたします。詳しい内容については、保険衛生チーム・民生チームへお問い合わせください。

【後期高齢者医療保険料率の改定内容】

内 訳	変更前	変更後（平成 24・25 年度）
均 等 割 額	45,900 円	48,500 円
所 得 割 率	8.63%	9.05%
年間負担限度額	50 万円	55 万円

■ 「平成 24 年全国戦没者追悼式」参列遺族の募集

【日 時】 平成 24 年 8 月 15 日（水）

【場 所】 日本武道館（東京都千代田区）

【対 象 者】 ①戦没者の配偶者及び三親等内の遺族 ②一般戦死没者の配偶者及び三親等内の遺族

【申込期間】 平成 24 年 5 月 1 日（火）～ 5 月 31 日（木）

【申込・問い合わせ先】 福祉チーム又は民生チームへお問い合わせください。



住民税務課 住民生活課 からの お知らせ

本庁 税務チーム TEL 0994-22-3037
支所 税務チーム TEL 0994-25-2511

■ 軽自動車税減免の申請は 4 月 24 日までに！

● 減免の対象となる軽自動車等

1 軽自動車等の所有者（納税義務者）及び台数等

軽自動車等の所有者（納税義務者）

障がい者本人（ただし、18 歳未満の身体障がい者、知的障がい者又は精神障がい者の場合はその方と生計を一にする方を含みます。）

減免の対象となる台数

障がい者お一人につき 1 台（すでに、普通自動車の減免を受けている場合は減免されません。）

※ 車検証の車体の形状欄に『車いす移動車』等と記載されているものも減免の対象となります。

2 軽自動車等の使用目的

障がい者本人が運転する場合

障がい者本人が使用するもの。

障がい者と生計を一にする方が運転する場合

障がい者の通学・通院・通所・生業のために使用するもの。

障がい者を常時介護する方が運転する場合

障がい者の通学・通院・通所・生業のために使用するもの。

● 申請に必要なもの

- ① 自動車検査証 ② 運転する方の免許証 ③ 印鑑 ④ 軽自動車税納付書
⑤ 手帳（身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳・戦傷病者手帳）

※ 障がい等の区分や等級によっては減免を受けられない場合がありますので、税務チームへお問い合わせください。



産業振興課 産業建設課 からの お知らせ

本庁 経済チーム TEL 0994-22-3034
支所 経済チーム TEL 0994-25-2511

■ 新規就農者農業生産対策事業

錦江町では、新たな農業の担い手を育成確保し、地域農業の振興を図るために、新たに就農しようとする方が必要とする施設又は機械の経費の一部を補助します。

- 【対象者】 ・町内に住所を有し、かつ居住しており今後とも引き続き居住し、申請時において 45 歳未満の方。
・就農して 3 年以内で、事業導入後 5 年間以上就農できる方。
・町税等の滞納がない方。

【対象事業】 農業生産に必要な施設又は機械の購入など。
ただし、倉庫・運搬用トラック・フォークリフト・ショベルローダ等の農業生産以外と共用できるものについては対象となりません。

【補助率および補助限度額】

必要経費の 1/2 以内で上限 200 万円とし、千円未満を切り捨てとします。

なお、200 万円を限度額内とし、3 年以内 3 回までの分割申請をすることができます。

【その他】 この事業は、審査会を得て決定されます。



企画課 からの お知らせ

本庁 未来形成チーム TEL 0994-22-3032

■ 大滝の茶屋の指定管理者を募集します。

大滝の茶屋の効率的、効果的な管理運営のため指定管理者を募集します。

【募集期間】 平成 24 年 4 月 12 日（木）から 5 月 2 日（水）まで

【指定期間】 平成 24 年 7 月 1 日から 27 年 3 月 31 日まで

詳細については、企画課未来形成チームへお問い合わせください。

■ 錦江町ふるさとおこし体験研修制度

町民が自主的又は主体的な体験研修等を実施する場合に対し、補助金を交付する制度です。補助対象となる研修は、次に掲げるものとし、研修先は、国内外を問いません。

- (1) 自ら策定した企画により実施するもの
- (2) 国、地方公共団体及び公共的団体が主催又は共催する研修事業等への参加

※補助金の受給対象者は、町内に居住する者で満 18 歳以上（高校生を除く。）で職種に関係なく健康で研修に意欲的なものとなっています。

※研修を希望する者は、ふるさとおこし体験研修申請書及び研修内容のわかる資料を添えて実施日の 2 か月前までに町長に申請するようになっています。

詳しくは、役場企画課未来形成チームまでお問い合わせください。



総務課 からの お知らせ

本庁 総務チーム TEL 0994-22-0511

平成 24 年 4 月 1 日から錦江町役場職員として採用された 2 名の方々です。



川前 亮（池野自治会）

住民生活課 税務チーム

幼少の頃、地域の方に大変お世話になり、錦江町で働く事ができる事をうれしく思います。分からない事ばかりですが、1 日も早く仕事に慣れ、錦江町の為、地域の皆様のために一生懸命頑張りたいと思います。



壹岐 英星（鳥浜自治会）

教育課 生涯学習チーム

職場の皆さんを始め、錦江町民の方々に最初はご迷惑ばかりおかけすると思いますが、1 日でも早く業務内容に慣れるよう、日々精進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

第 58 回 卒業式

3月1日（木）、第58回卒業式が挙行政され、53名の卒業生が旅立っていきました。窪田大将君が『これから先、壁にぶつかり、悩むことがあるでしょう。自分1人の力ではどうにもならない時に助けとなってくれるのは、仲間や家族の絆です。この3年間に築きあげた固い絆を大切に、いつまでも、お互いを信頼し、支え合う仲でありたいと思います。』と答辞を述べました。

各クラスのLHRでは、楽しかった高校時代を振り返りながら涙ぐむ生徒もいました。本校を支え、活気づけてくれた3年生は、資格取得や進学・就職に向けて一生懸命取り組みました。これからもきっと今まで以上に頑張っていくくれるものと信じています。



独居老人宅訪問



2月27日（月）午後、南大隅町の高校生クラブ活動の一環で独居老人宅を訪問しました。10名が自主的に参加して、一人暮らしの高齢者宅を訪れ、清掃活動や交流を行いました。参加した濱田絵理さんは、「高齢者のお宅を訪問し、いろいろなお話を聞くことができました。大変お元気なことに感心し、生き方や暮らし方についても勉強させていただくことができました。」と感想を述べていました。

県下一周駅伝応援

2月29日（水）、毎年恒例の県下一周駅伝の応援が行われました。南大隅高校は最終日第1区の応援を受け持ち、地区の分け隔てなく各地区のランナーにあたたかい声援を送りました。

本校からも今年3月卒業した橋口俊彦君（根占中出身）が2日目5区のランナーとしていちき串木野市を力走しました。



生涯学習県民大学受講者募集

下記の要領で受講者を募集しますのでお申し込み下さい。

実施期間	平成24年5月17日（木）～平成24年7月19日（木）		
実施日時	該当する週の木曜日（10回）		
実施内容	書道講座（写経に挑戦）	講師	鶴田 孝
テキスト代金等	約2,000円	定員	15名
申込み方法	往復はがきでお申し込みください 申込み締め切り 4月26日（木）必着 住所・氏名・年齢・性別 を記入して下さい。（応募多数の場合は抽選になります。）		
問合せ先	県立南大隅高等学校 県民大学係 〒893-2501 肝属郡南大隅町根占川北413番地 TEL (0994) 24-3155		

南大隅高校

検索

町内各所に「学校便り」も配布していますのでご覧下さい。またHPもご覧下さい。
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Minamiosumi/>

南大隅高校だより

2012
4月号

桜の花咲く四月、今回は卒業式・独居老人宅訪問・県下一周駅伝応援・生涯学習県民大学の募集についてお知らせします。

お知らせ コーナー INFORMATION 2012. 4

お知らせ

民族館『わの舞』講習会

「わの舞」とは、古代の舞を現代に復活させる舞です。(子供から大人まで簡単に踊ることが出来ます。)

【日程】 4月14日(土) 要予約

【時間】 午前10時～11時30分

午後14時～15時30分

【講師】 植木 雅文先生

【場所】 鹿屋市民族館

【住所】 鹿屋市上高隈町3779

【申し込み・問い合わせ先】

TEL 0994・45・2872 (有川)

いのちをつなぐ『ドクターヘリ』運行開始

ドクターヘリは、医療機器や医薬品を搭載した救急医療専用のヘリコプターで、専門の医師と看護師が搭乗して救急現場などに急行し、現地で患者さんの治療を開始するとともに、いち早く医療機関へ搬送するものです。

県では、平成23年12月26日、ドクターヘリの運航を開始しました。ドクターヘリの導入により、救命率の向上や後遺症の軽減につながることが期待されています。

【ドクターヘリの離着陸場所】

- ・ 錦江町総合運動公園
- ・ 田代中央運動公園

救急の場合は、学校のグラウンドや公園などを利用する場合もあります。ドクターヘリの出動要請するには、町民の皆様が直接要請することはできません。消防機関などが、鹿児島市立病院内のドクターヘリ運航管理室へ要請します。

錦江町職員退職者紹介

平成24年3月31日付で3名の職員が退職されました。



● 錦江町役場

長濱 正明 (右から2番目)
松元 辰朗 (右から3番目)
落司 秀明 (右から4番目)



【問い合わせ先】

九州電力(株) 鹿屋営業所
TEL 0120・986・806

感電事故に注意

鯉のぼりやクレーン作業に伴う事故がでていきますので、作業を行う際は十分注意しましょう。

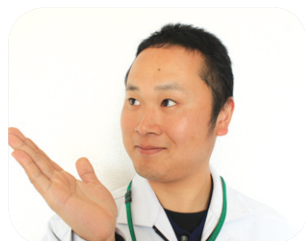
【問い合わせ先】

錦江町役場総務課自治防災チーム
TEL 0994・22・0511

今月の おすすめ本



ペンギン・ハイウェイ
森見 登美彦 / 著



(田代地区) 住民生活課
牧原 弘 弥

小学4年生のぼくが住む郊外の街に5月のある日、ペンギンが現れた。ぼくはそのペンギンの研究に乗り出す。同じクラスのメンバーも加わり、少しずつ真相に近づく。どうやら、そのペンギンたちは…初夏から夏にかけての爽やかな物語。
第31回日本SF大賞・大賞受賞作(2010年)です。



(大根占地区) 図書司書補
谷口 ゆり子

お笑い界イチの読書家! 週に10冊ペース(これは凄い!) 名作品を紹介しながら自分とのエピソードを面白おかしくつづった本です。
※僕は本によって助けられたことは、数知れません。(本文より) 本選びや読書の楽しみ方など満載です。紹介された本ぜひ読んでみたいと思います。



第2図書係補佐
又吉 直樹 / 著

戸籍に関する情報は

ホームページ上では掲載致しておりません

3月1日
～3月31日

●**待ち時間の短縮をします**
プライバシーの保護をします
平成24年3月27日より鹿屋年金事務所では、年金相談予約制を実施しています。

年金だより

年金相談予約 スタート

住民税務課 電話 0994-22-3039
住民生活課 電話 0994-25-2511
鹿屋年金事務所 電話 0994-42-5121

年金相談にお越しの際は、年金手帳（基礎年金番号通知書）、年金証書、振込通知書などの他、相談者本人であることを確認できるものをお持ちのうえ、予約時間までにお越しいただき総合相談窓口にお申し出てください。なお、代理の方がご相談に来られる際には、委任状が必要となります。

鹿屋年金事務所にお電話で直接、予約申し込みしてください。

お客様相談室
TEL 0994・44・1044

香典のお返しならサラダ館で

全商品割引奉仕

ご挨拶状無料

全国無料宅配もあります

面倒な香典帳を金額順に整理
(お電話ください。カタログをお届けします)



近くだから便利
全国組織だから安心です

錦江町文化センター前

電話 22-2233

FAX 22-0289

サラダ館 大根占店

訪問看護ステーション

養花天

在宅で過ごしたいという願いを叶えるために
心をこめてお手伝いさせていただきます
それが私達の使命です。

すぐに行きます 訪問看護

〒893-2601

鹿児島県肝属郡南大隅町佐多伊座敷 3906-10

TEL 0994-26-1456

090-7447-0319

(有)川口薬局グループ

肝属郡医師会立病院

職員募集

【常勤職員】

- 看護師・准看護師…5名（※看護奨学生も同時募集中）
- 看護補助者（資格不要）・介護福祉士…5名
- 薬剤師…1名
- 臨床工学技士…1名
- 理学療法士・作業療法士…各1名

【パート職員】

- 看護師・准看護師 若干名
- 看護補助者…若干名
- 栄養士…1名

《介護老人保健施設みなみかぜ職員募集》

【常勤職員】

- 相談員兼ケアマネージャー…1名

【問い合わせ窓口】

肝属郡医師会立病院 総務課庶務係
TEL 0994-22-3111

「平家の落人伝説を歩む①」

今月は、大原小学校で調べた内容や町史からの情報をもとに制作しました。

錦江町の大原には、その昔、平家一族が安住の地を求めて住み着いたという伝説が残っています。京都の北の方に「大原」というところがあり、地形が似ていることから、連想して「大原」という地名が付いたというものです。大原地区の北の方に荒西山がありますが、これも京都の嵐山を連想して付けられたという説もあります。

平家落人伝説とは、次のようなものです。

寿永4年（1185）、源平最後の戦いである壇ノ浦の戦いに敗れた平家方の人は、源氏の追っ手から逃げました。九州を南下中、大隅海峡で暴風に遭って、大隅半島にある内之浦の大浦に上陸します。さらに、一行の中には大浦から大原へ移住した人もいました。中野、大浦地、大原の3戸が落人の末裔で、宗家です。山神山の早馬神社に

は、氏神の4社が並んでいます。3家のものです。大浦から落ち延びた一族は本家をそのままにしてさらに分家し、田代や大根占の半ヶ石、毛下、池田、段などに別れ別れになっていきました。

また、『大根占町誌』（増補改訂版）には、次のように書かれています。

● 禰寝地方の佐多（辺塚、郡竹之浦）田代（大原）大根占、池田（半ヶ石、段、毛下）宿利原（笑喜、落河、大尾）など平家落人の集落と伝えられている所が相当数あり、いろいろの点から総合的に考察すれば、そのいくらかは事実と思われる。

● 壇ノ浦より落ち延びた一族は内之浦町大浦より、峻険な稲尾嶽の麓を山越え、田代町大原に出て、さらに奥地へと進み、一の野二の野の山を越え、ようやく見出

したのが半下石であった。また、江戸時代、薩摩藩の農業の制度として門割制度というのがありました。一つの村をいくつかの方限（組）に分け、さらにいくつかの門に分ける。一つの門は、ある一定の土地を与えられた農民の生産共同体です。名頭という頭と名子という一般の農民の数家族で構成されていました。

江戸時代の名残があった明治3年（1870）の調べでは、田代郷（当時は麓村と川原村の2村から構成されていた

た）は、麓村に39門、川原村に32門ありました。麓村の39門の中に、大原・中野・大浦地という3門があります。この3門は、落人の末裔とされる3家と同じです。

歴史的な研究によれば、平家の落人伝説は後世に作られた単なる伝説にすぎないといわれますが、真偽のほどはともかく、そのようなことを背景として、地域づくりを進めてきた、ということの方が大事なことなのでしょう。次号は平家の落人が歩んだとされる、半ヶ石へ向かって歩みたいと思います。



今月から、錦江町の歴史や言い伝え、昔の遊びや行事など、特集を組んで取り上げて行きたいと思います。町史や各資料より調べ掲載していきますが、掲載した内容と違う見解の資料などありましたら、錦江町役場企画課広報へご連絡下さい。錦江町の歴史や文化をひも解き、観光や地域づくりに繋げて行きたいと思っています。また、個人でお持ちの歴史的資料や写真、言い伝えなどありましたら、取材や調査に行きたいと思いますのでご連絡下さい。

【問い合わせ先】 錦江町役場 企画課 Tel 0994-22-3032



大根占図書館に向かうと、「本をなぜ読むかわかる？」今回取材に応じていただいた、六反田自治会の谷口ゆり子さんに質問された。

知識を増やすためですか？と答えると、「本を読むということは、想像力を養うことです。映像やテレビは、あまり考えなくても結末へと向かいますが、本は文字からいろいろ想像し、考えると思います。本を読むということは、人生において、柔軟な対応で物事を考える力を身につけるのに重要なんですよ。」と答えた。

谷口さんは、大根占図書館書庫として、勤務しながら年2回町内の小学校へ出向き、本の読み聞かせやパネルシアター、人形劇などを行い、本の楽しさや物語の楽しさを伝えています。

また、谷口さんは多くの趣味をもっており、登山やバレーボール、乗馬などもされ、休日には、馬に乗り野山を駆け回るのが大好きだそうです。

錦江に生きる

From young people in the future

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていこうと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第57回目は、六反田自治会の谷口ゆりさんです。

◎57人目

谷口 ゆり子

さん【六反田自治会】



『本の魅力を伝える活動を行う、谷口さんと楠元町長』

アクティブですなと尋ねると、「本でいろいろな事を学び、想像するので、体を動かしたくてウズウズするんです。本から想像し、行動に繋がっていくのはとっても楽しいですよ。」と答えた。

4月から、図書室まで来れない高齢者や障がい者の方々にも本を読んでもいただけるように、教育委員会と一緒に、本の宅配サービスを始めたいので、いろいろな本を読んでもってほしい。

【堀ノ記】葉室麟／著など

感動するので、ぜひ読んでみてください。と本の魅力を話された。

最後に何かありませんかと尋ねると、「どんな本でもいいので、いろんな種類の本を借りて読んでください。本から楽しさや感動を味わい、気に入った本と出会うと、読み終わるのがさみしいくらい、本にのめり込みますよ。」と最後まで本の魅力を伝えていただいた。谷口さんは、想像力豊かで、本好きの魅力ある図書司書補でした。

本の宅配サービス始めました。

●本の宅配サービスとは

高齢者・身体障がい者（町内在住者で65歳以上・身体に障がいがある方が対象）で、なかなか図書室に来ることができない方を対象に自宅まで配達・回収するサービスです。第2・4水曜日に予約いただいた本を配達・回収いたします。

【問い合わせ先】

錦江町文化センター
図書室 Tel 0994-22-0517

人口の動き



平成24年4月1日現在

		前月号比
人口	8,921人	(△ 46)
男	4,204人	(△ 17)
女	4,748人	(△ 29)
世帯数	4,188戸	(△ 5)

△は減少

町営住宅 空き家状況

(4月1日現在)

大根占地区 2戸・芝山地区 2戸
田代地区 2号棟
町営昇陽 4号棟
町営金牟田 2号棟
お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡下さい。

休日の在宅当番医

月 日	病 院 名	電話番号
4月 1日	じょうさいクリニック	24-2977
8日	濱畑クリニック	25-2575
15日	藤崎クリニック	22-2238
22日	肝属郡医師会立病院	22-3111
29日	肝属郡医師会立病院	22-3111
30日	津崎医院	24-2153
5月3・4・5日	肝属郡医師会立病院	22-3111
6日	大根占医院	22-2658
13日	長浜医院	22-0137

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。



EDITORS

●今月号で広報マンとしてようやく一年。わずか、14ページに錦江町の良さを毎月伝えるのは、意外と難しく、原稿を仕上げるのにも、苦労した一年でした。カメラの使い方も徐々に覚え、今年は皆さんに少しでも見やすく、手に取って読んでいた

だけのような、広報誌を目指したいと思います。平成24年度もいろいろな企画や、イベントを掲載していきますので、ご意見や感想をお待ちしております。😊



発行／錦江町役場

■編集／企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地 tel.0994-22-3032 fax.0994-22-1951

■ホームページ／http://www.town.kinko.lg.jp/ ■印刷／(南)大隅新生社印刷

